

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業 「市内各課との連携事業」
「元気な高松創生講座」を開催しました。

令和2年11月25日（テーマ「地域共生社会の実現に向けた取り組みについて」）、12月15日（テーマ「障がい者を取り巻く状況と（心の）バリアフリー」）、12月17日（テーマ「LGBTを知っていますか？」～基礎知識と支援者入門編～）の3回にわたり「元気な高松創生講座」が開催されました。

第一回目は、高松市が直面している問題（労働人口等の減少）に対して、市としてどのような取り組みを行っているかが説明されました。地域みんなで助け合う仕組みづくり、話しかけやすく、分かりやすい身近な相談支援、どんな福祉の困り事にも対応できる仕組みづくりを軸に話されていました。

第二回目は障がい者を取り巻く状況と（心の）バリアフリーと題してどのような事を行っているかの説明がありました。

そもそも障がいとは、「個人の心身の状態のことを指すのではなく、社会の中にある障壁こそが障害である」とされ、結果が同じになればどのように目的を達成しても変わらないと語り、点字、音訳、代読代筆、手話、平易な表現等を用い、社会の障壁をなるべく解消出来るよう協力を促していました。



第三回目は、プラウド香川、副代表の高野 晶様をお迎えしました。

プラウド香川は性的少数者を支援するための活動を行っている団体で、講師の、そこに至るまでの苦悩（壮絶ないじめ、周囲の人の無理解等）を話されていました。「求めるのは特権ではなく平等」「性に関係なく、自分らしく生きていく」「これからも性的少数者を理解してもらうための活動を続ける」と表明された後、高松市男女共同参画・協働推進課職員より、高松市におけるパートナーシップ宣誓制度についての説明がありました。

高松市の施策としてどのような事をしているかを、市民の方にもっと知ってもらうためにも、今後とも、高松の発展に繋がる事が発表出来る場の提供を続けていきたいと思いました。

